

## 2014年5月31日（土）「本の病院」

「本の病院」は当日修理をしたい本を直接会場に持ち込んでいただき、その場で補修テープやのりでの修理を行うイベントですが、今回は事前に開催日のお問い合わせもあり、修理冊数も63冊に増えました。年に一度のイベントとして知名度も上がってきたように感じます。

お持ち込みいただいた本は、長く読み継がれてページが外れてしまったり、破れてしまったところをセロハンテープで直されたために後にぼろぼろになってしまったものなど、児童書や辞書や写真集など、どれも大切に使われてきたものばかりでした。



セロハンテープを全て剥がしてのり付けします。  
乾くまでしっかりゴムで括って固定します。



簡単な修理などは図書館資料の修理作業員の指導の元、お持ち込みいただいたお客様にも修理の体験をしていただきました。その場ですぐに直せなかった本はお預かりして、後日お渡しさせていただきます。多くの本が長く使われるお手伝いが出来て、こちらも感謝の気持ちです。

開催後に次回はいつかというお問い合わせもあり、来年の春、またたくさんの修理ができるよう、準備していきたいと思えます。